

研究所だより 2月号

くろしお

発行:黒潮町教育研究所

幡多郡黒潮町佐賀1092番地1(黒潮町教育委員会内)

TEL 0880-55-3190 Fax 0880-55-3850

Email: kuroshio-l@kochinet.ed.jp

URL: http://www.kochinet.ed.jp/kuroshio-l/

今年度も残す行事はわずかになり、今年度のまとめと並行して、来年度の準備に追われる時期になりました。初めての研究所生活、戸惑ったまま1年が過ぎていこうとしていますが、残り1月、来年度の皆さんの取り組みをお助けできるよう資料の整理、来年度の計画をしっかりとしなくては…と気を引き締めているところです。



研修報告

教育委員会 研究視察日記

「室戸市教育委員会

室戸岬小学校『高知県へき地・複式校教育研究会』

○室戸市教育委員会訪問

・中学校5校、小学校3校

・室戸市児童生徒数780名弱

…教育研究所の研究推進員が来年度より1名に(1名減)

・へき地・複式教育推進校の指定を受け、室戸岬小学校・三高小学校・元小学校の3校が共同研究を行っている。研究が始まったばかりで成果は今後。

・黒潮町と同じ津波の心配…避難路の整備と避難訓練の強化に取り組んでいる

・室戸小学校:新教育課程の推進校に

・中学校進学について…市内中学校へ60% 市外中学校へ40%

・来年度:各校の特色に合わせ重点課題克服の取組を行うよう計画

○室戸岬小学校『高知県へき地・複式校教育研究会』

★研究授業・研究協議

5. 6年複式 5年「比べ方を考えよう」

6年「順序よく整理して調べよう」

・担任の先生が今年度複式学級を初めて担任されたということで、今年度ははかわりあう学習体制づくりが大きなテーマとなっていました。1人→2人→全体で思考を深め、課題を解決していく学習体制が形として身についてきた状態で、思考の深め合いはこれからの課題であると感じました。5年生、6年生の学力差が大きく同じようなグループ活動を仕組むのは難しそうでした。

研究協議の中では、主に『学習リーダーの育成』について協議されていました。

学習リーダーを育成するには、

◇個々の力をつけることが重要である。

◇話し合い方のマニュアルを提示してマニュアル通りに進めることから始めると良い。

◇リーダーだけでなく、周りも一緒に育てなくてはならない。

などなど多くの意見が出されました。また、『ICTの活用について』

『板書』についても意見が出されました。

(※このスペースでは伝えきれません。ごめんなさい。)

○室戸ジオパーク見学

海岸線に点在する22のジオサイト、ほんの一部でしたが見学することができました。

室戸岬の灯台の下を海岸に向かって歩くと、ごつごつした岩に白いサンゴ石が積んであります。

これは、きっと何か伝説があるに違いない! H研修指導員を先頭にサンゴを積み上げてみた女性群…近くの観光案内所で尋ねてみると…伝説なんてなく、積みやすい石なので誰かが積み上げたのを来た人が真似たのであろうと…自然の素晴らしさを感じ心安らいだひと時でした。

黒潮町の教育委員さんと室戸岬小学校で行われたへき地教育の研究会に参加してきました。





学級づくりリーダー養成研修Ⅵ

25年2月1日(金) 教育センター分館

今年度6回の研修で、Q-Uの分析や活用の仕方、仲間づくりプログラムについて学びました。今年度は、佐賀小学校の校内研でQ-Uの説明と分析についてお話しさせていただきました。来年度は、『RV-PDCA サイクルを活用した学級支援シート』の作成と活用について年度初めに各校の校内研でお話しさせていただけたらと、準備をしているところです。

これまでの研修も少し紹介してきましたが、最終6回の研修内容についてご紹介します。

【実践交流】

○この研修の参加が研修を実践にどのように生かしたかグループで報告・情報交換

【講義】 「学校内での連携、小中連携の資料として」

◇校内支援体制づくりのために

- ・ Q-Uの実施を年間計画に組み込む
- ・ 活用できる時期に実施する
(第1回…4月 or 5月 第2回…10月 or 11月)

◇小中連携のために

- ・ 6年生の2回目の検討会を小中で行う
- ・ 小中連携のためのシートを活用

【講義】 「春休みにできること、新学期に向けて」

◇春休みにできること

- ・ 不登校傾向がみられる新入生・進級生に対して

□春休み中の家庭訪問

(春休みからつながっておく…アポをとってから)

□慣らし登校

- ・ 新しい担任を事前に知らせるもあり

◇新学期のスタート

- ・ スタートダッシュが勝負(黄金の3日間)

□教師との人間関係づくり

□仲間づくり

- ・ ルール
- ・ 集団参加のスキルの指導
- ・ 児童生徒のサポート



不安を解消

○今まで、もやもやとしながらやっていたQ-Uがとっても素晴らしいものに見えてくる研修でした。毎回、演習を交えた研修で、Q-U分析やエンカウンターや実践にいかせるたくさんのアイテムを習得できました。黒潮町では、昨年度からの研修を【佐賀小の松本宏子先生】【大方中学校 山本博之先生】が受講されています。



年間行事予定の提出ありがとうございました。

学校文集や研究集録などの作成でお忙しい時期だったでしょう。

今後お願いしますね。近日中に、来年度のALTの訪問日程を送ります。

学校行事とすり合わせてはいません。申し訳ありませんが、学校で確認をお願いします。変更・要望等ありましたら、研究所中屋まで早めにお知らせください。

